

カントリーリスク認知の現状

グループ演習 1班：飯田 佳晃 岩倉 邦明
栗原 圭一郎 王 文博

アドバイザー 教員：掛谷 英紀

目次

1. はじめに
2. 手法
3. 結果
4. 考察
5. まとめ

1. はじめに
2. 手法
3. 結果
4. 考察
5. まとめ

1. はじめに - 背景 -

海外進出を煽るような報道
語学力中心の「グローバル人材育成」



安易な海外進出



巨額の経済損失

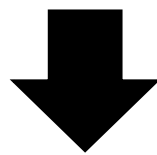
1. はじめに - 背景 (反日暴動) -

2012年に中国で起こった反日暴動では多くの日系企業が巨額の経済的損失を被った。

- 平和堂(日系スーパー)：約18億円の損失
- イオン：約7億円損失
- ソニー：スマートフォンの販売台数が53%減少C

1. はじめに - 背景 (反日暴動) -

中国に根付く反日感情 (=社会情勢)
それを煽る共産党・メディア (=政治情勢)



カントリーリスク

1. はじめに - 目的 -

- グローバル人材育成に必要な要素を調査
- 企業の海外進出の際に問題となるカントリーリスクの認知を調査

1. はじめに
2. 手法
3. 結果
4. 考察
5. まとめ

2. 手法 - インタビュー -

●インタビューの実施

- 企業が海外進出する際に注意すべき点の調査
- 具体的なカントリーリスクの調査
- 損失を被った事例の調査

インタビュー対象	日時	場所
カントリーリスクを扱う企業の経営者	2013年7月1日 18:00～19:00	筑波大学
海外駐在経験者	2013年8月31日 18:00～19:00	南千住

2. 手法 - インタビュー -

●インタビューの実施

- 企業が海外進出する際に注意すべき点の調査
- 具体的なカントリーリスクの調査
- 損失を被った事例の調査

インタビュー対象
カントリーリスクを扱う企業の経営者
海外駐在経験者

2. 手法 - インタビュー -

● アンケート調査の実施

- ▶ インタビューを基に作成
- ▶ 学生のントリーリスク認知の調査
- ▶ 日本人学生と留学生の比較

アンケート対象	実施期間	回答数	形式
日本人学生	2013年 10月2日～17日	109	日本語版
留学生		63	日本語版・英語版

2. 手法 - インタビュー -

● アンケート調査の実施

- ▶ インタビューを基に作成
- ▶ 学生のントリーリスク認知の調査
- ▶ 日本人学生と留学生の比較

アンケート対象	回答数
日本人学生	109
留学生	63

2. 手法 - アンケート質問 -

問1.	海外赴任してみたい/したくない国/地域
問2.	信頼できる国際機関/できない国際機関
問3.	世界で起きたニュースについて
問4.	テレビ、ネット、新聞をニュース源として利用する頻度
問5.	問4. の具体的なメディア名
問6.	ニュースで興味のある分野
問7.	自分はだまされやすいと思うか
問8.	海外でだまされた経験の有無
問9.	だます人・だまされる人についてどう思うか

1. はじめに
2. 手法
3. 結果
4. 考察
5. まとめ

3. 結果 - インタビュー -

- a. リスクコミュニケーションに関するコンサルティングを行う会社の代表であるN氏へのインタビュー
- b. 中国、ドイツでの駐在経験を持つI氏へのインタビュー

3. 結果 - インタビュー -

- a. リスクコミュニケーションに関するコンサルティングを行う会社の代表であるN氏へのインタビュー

海外進出の際、人材・戦力などの
ソフト面に注力すべき

「騙されるほうが悪い」という常識

疑いながら人付き合いする

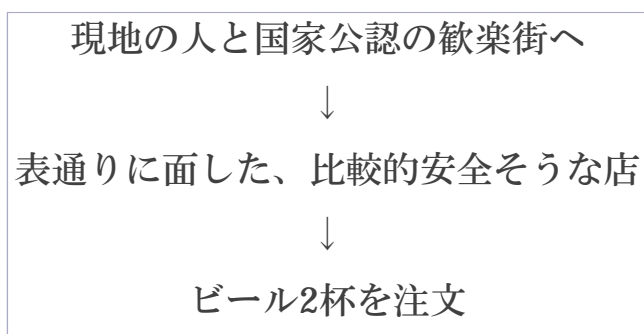
3. 結果 - インタビュー -

- a. リスクコミュニケーションに関するコンサルティングを行う会社の代表であるN氏へのインタビュー
- b. 中国、ドイツでの駐在経験を持つI氏へのインタビュー

3. 結果 - インタビュー -

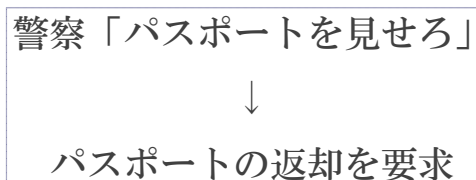
b. 中国、ドイツでの駐在経験を持つI氏へのインタビュー

- ドイツのハンブルクでの事件

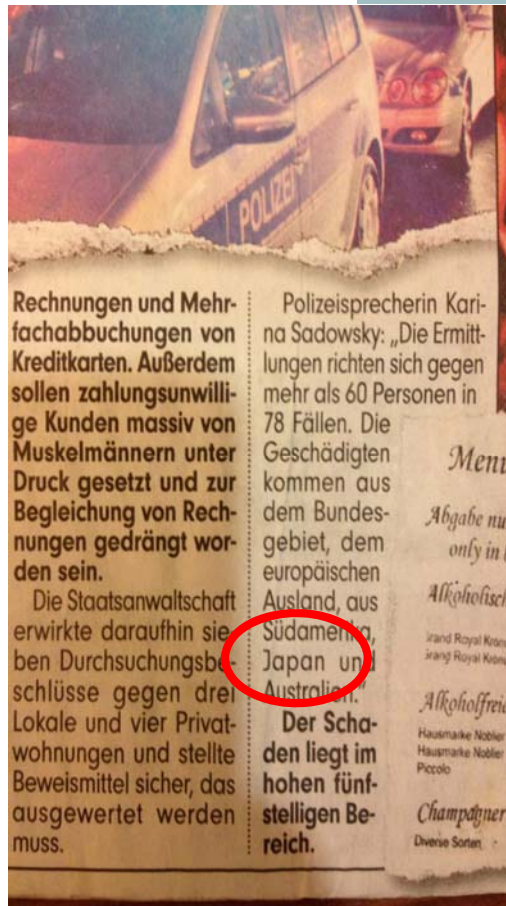


請求額20万円

- ロシアの警察の不正



「返して欲しければ金を払え。払わなければ身分証不携帯で逮捕する。」



3. 結果 - インタビュー -

b. 中国、ドイツでの駐在経験を持つI氏へのインタビュー

グローバル人材とは...

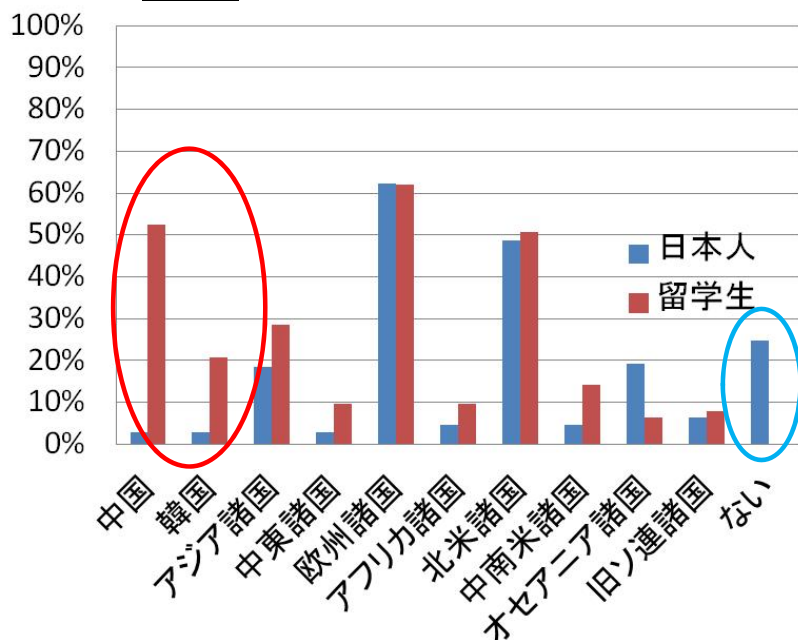
異文化を理解する
能力

異文化に影響
を及ぼす能力

を有する人材。

3. 結果 - アンケート -

- 問1-A あなたが就職後、海外赴任してみたい国、地域は以下のうちどれですか？（複数選択可）

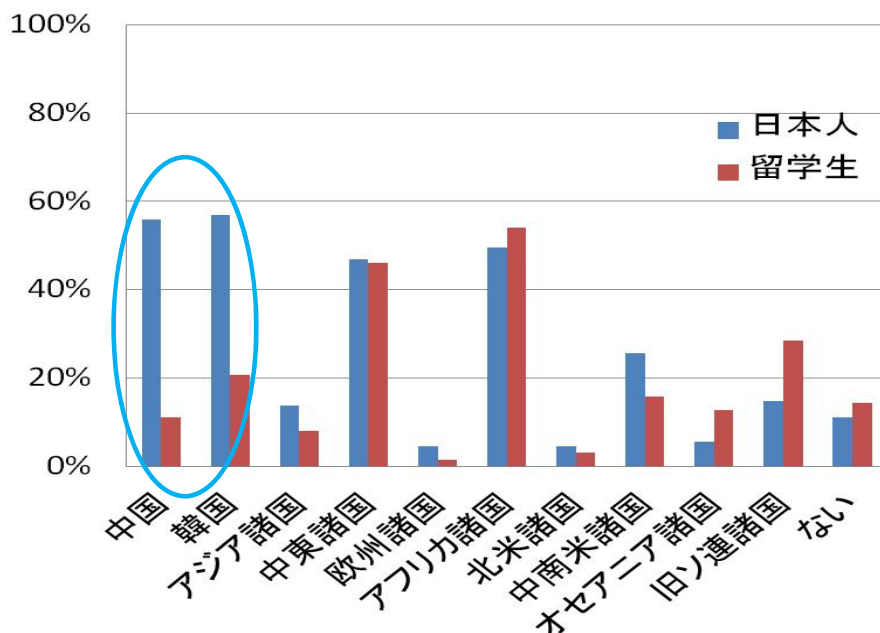


- 日本人学生→20%が行きたい国・地域はないと回答

- 留学生→中国や韓国を選択する人が多い

3. 結果 - アンケート -

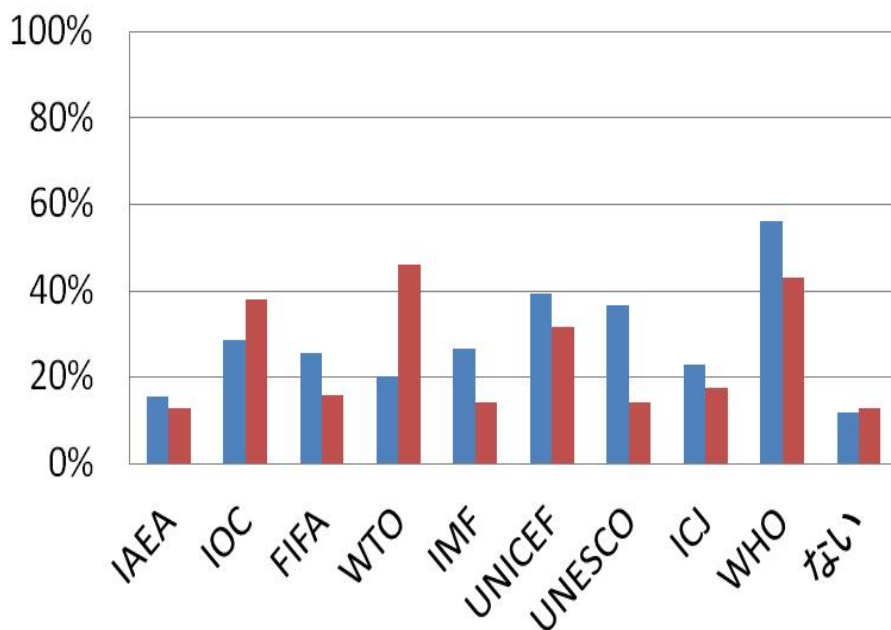
- 問1-B あなたが就職後、海外赴任したくない国、地域は以下のうちどれですか？（複数選択可）



- 日本人学生→中国や韓国を選択する人が多い

3. 結果 - アンケート -

- 問2-A あなたが信頼できると思う国際機関を選んでください。(複数選択可)

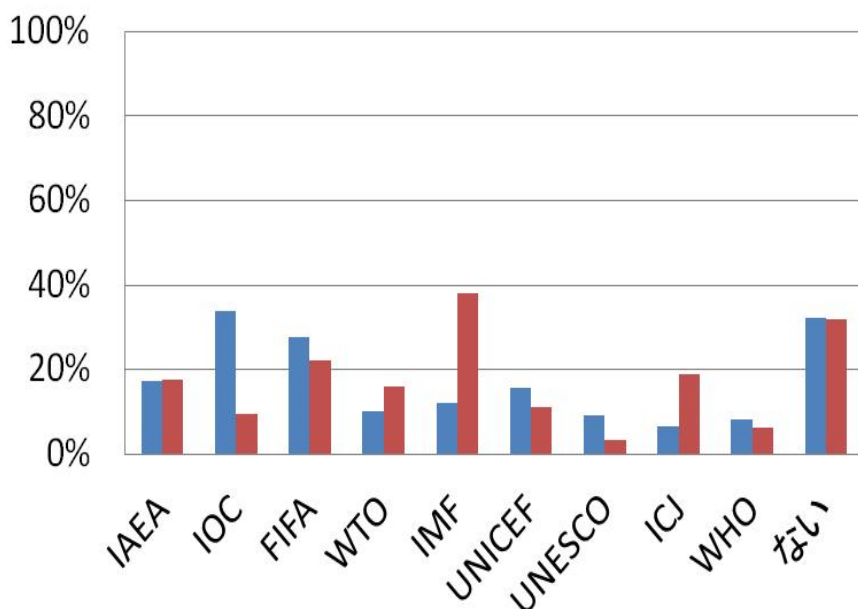


- 日本人学生が留学生よりも国際機関に対して信頼できると思っている割合が大きい

■ 日本人
■ 留学生

3. 結果 - アンケート -

- 問2-B あなたが信頼できないと思う国際機関を選んでください。(複数選択可)



- 日本人と留学生の回答傾向の違いが見られる

■ 日本人
■ 留学生

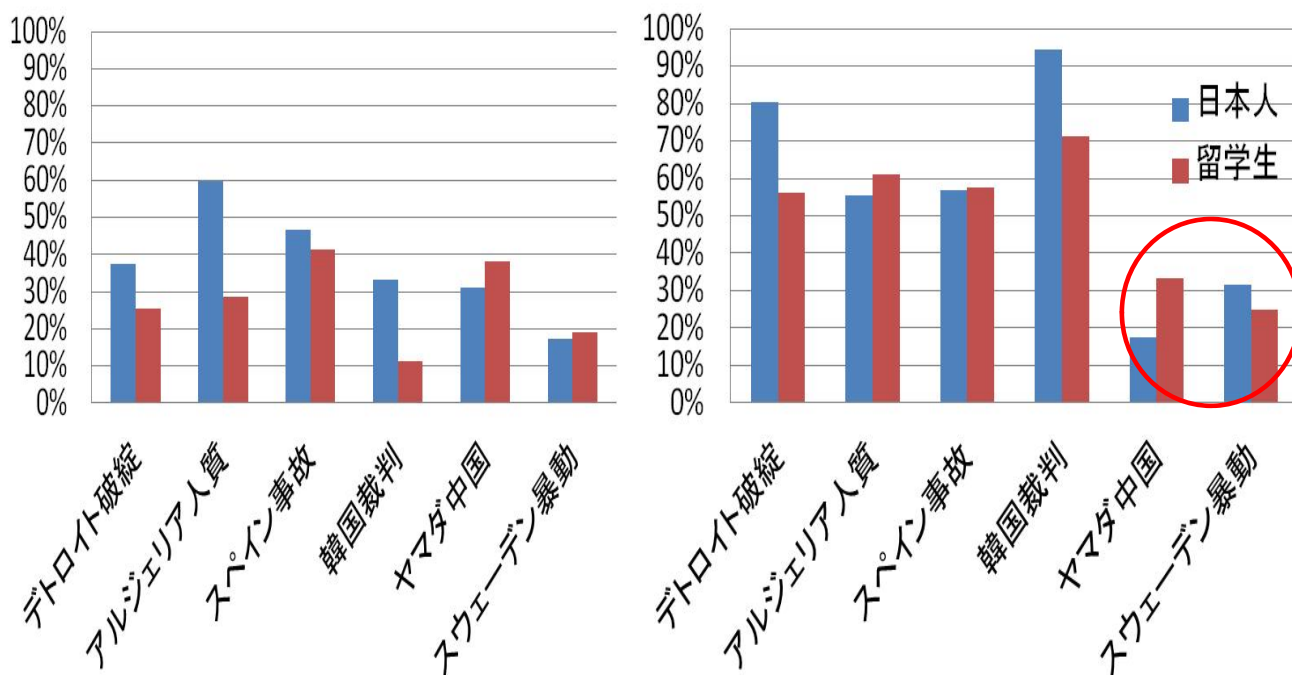
3. 結果 - アンケート -

- 問 3では最近世界で起きた6つのニュース (A~F) に関して正しい知識を有しているかを問うた

	問題
A	デトロイト破綻
B	アルジェリア人質事件
C	スペイン列車事故
D	韓国での三菱重工裁判
E	ヤマダ電機中国撤退
F	スウェーデン移民暴動

3. 結果 - アンケート -

- 問 3の回答率及び正答率



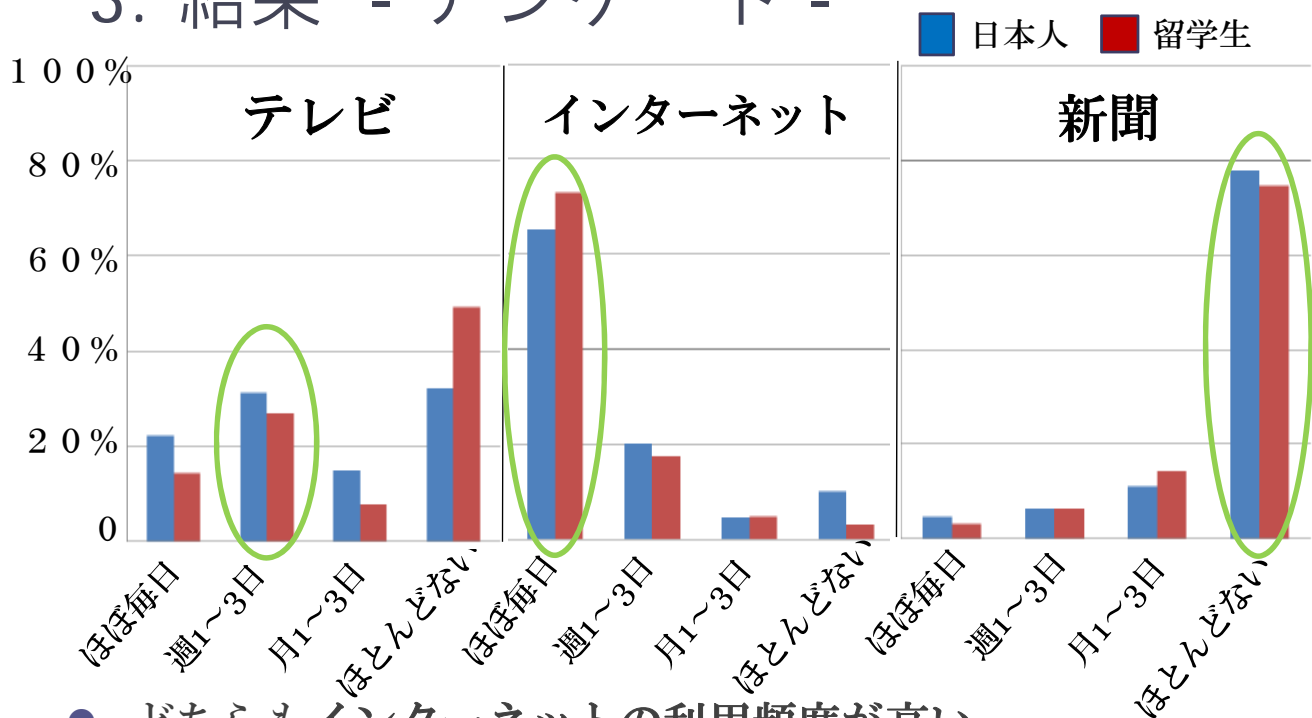
3. 結果 - アンケート -

問4 あなたは普段、ニュース源として以下のメディアをどの程度利用しますか？

メディア：テレビ、インターネット、新聞

頻度：ほぼ毎日、週1～3日、月1～3日、ほとんどない

3. 結果 - アンケート -



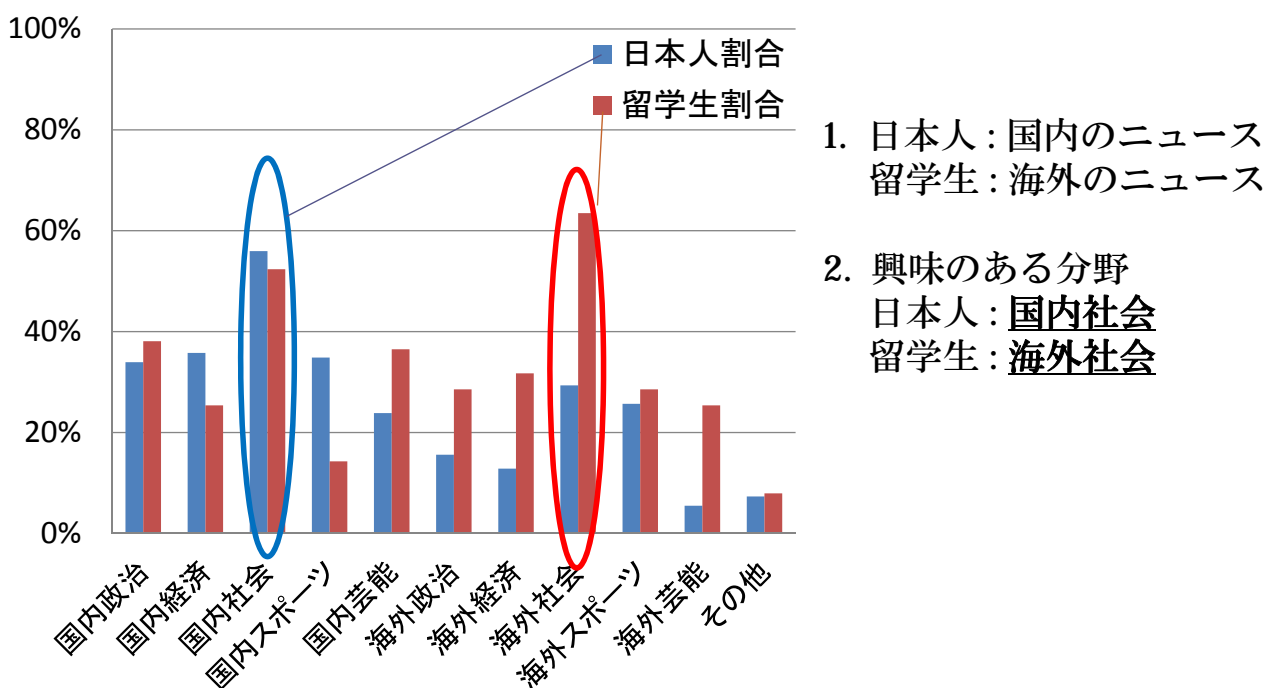
- どちらもインターネットの利用頻度が高い
- 留学生より日本人の方がテレビを多く利用している

3. 結果 - アンケート -

問6 ニュースで興味のある分野をお答え下さい

- 1、国内政治 2、国内経済 3、国内社会 4、国内スポーツ 5、国内芸能
 6、海外政治 7、海外経済 8、海外社会 9、海外スポーツ 10、海外芸能
 11、その他

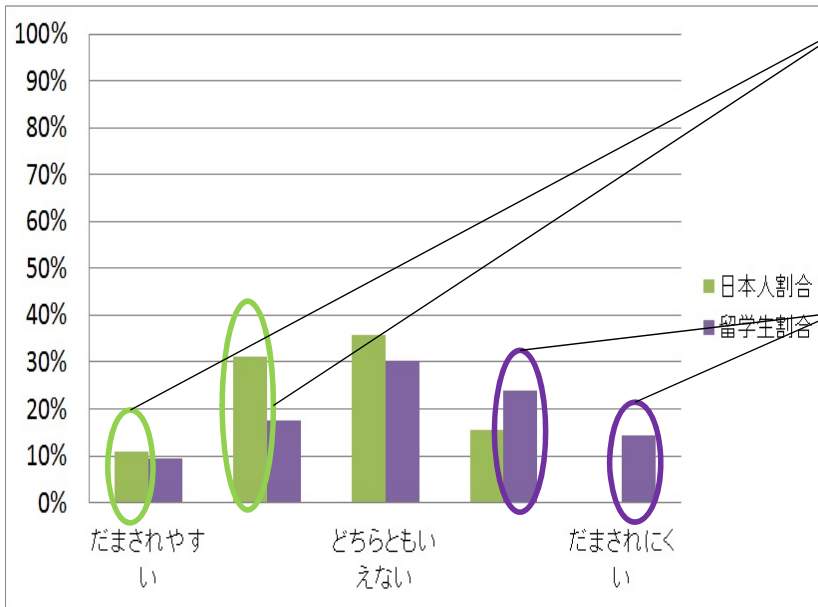
3. 結果 - アンケート -



3. 結果 - アンケート -

日本人は「自分は
だまされやすい」と
思っている

問7 あなたはだまされやすいほうですか？



日本人学生
「だまされやすいと思う」

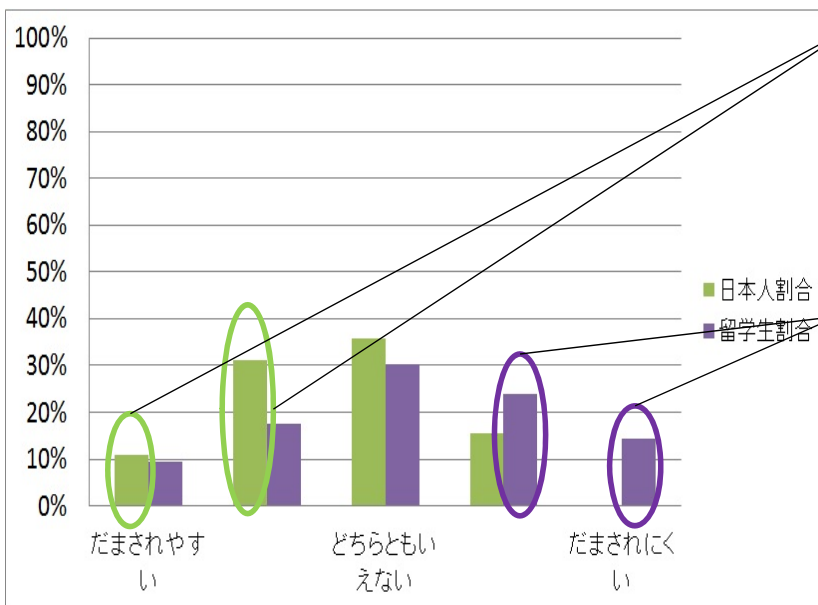
約40%

留学生
「だまされにくいと思う」

約40%

3. 結果 - アンケート -

日本人は「自分は
だまされやすい」と
思っている



日本人学生
「だまされやすいと思う」

約40%

留学生
「だまされにくいと思う」

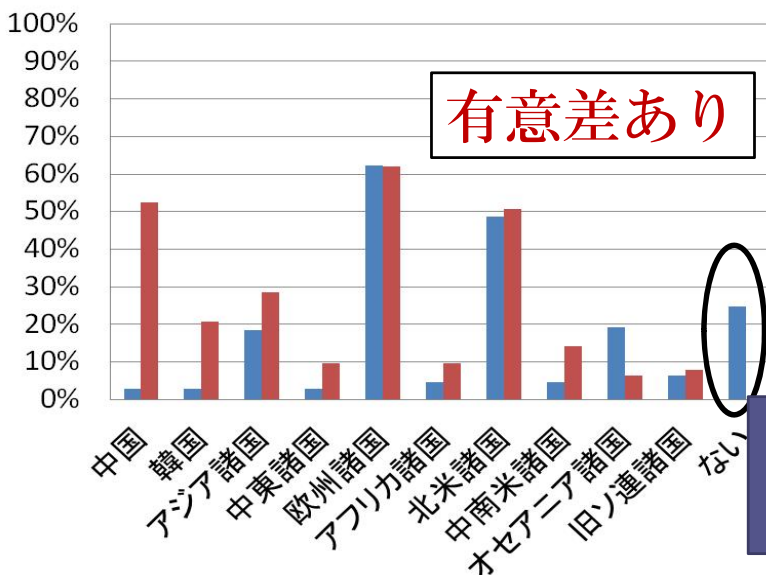
約40%

1. はじめに
2. 手法
3. 結果
4. 考察
5. まとめ

問1における日本人学生と留学生の平均選択数

考察①

	日本人	留学生
赴任したい地域	1.97	2.62
赴任したくない地域	2.89	2.16



t検定を行った結果

p=0.0045 (<0.05)

p=0.0165 (<0.05)

■ 日本人
■ 留学生

**日本人は内向き
海外志向が低い**

4. 考察②

	日本人			留学生		
	正	誤	正答率	正	誤	正答率
テレビ	59	55	52%	21	22	49%
インターネット	70	33	68%	34	32	52%
新聞	19	3	86%	5	0	100%
口コミ	4	2	67%	0	0	-
その他	1	0	-	1	0	-
合計	153	93	62%	61	67	47%

テレビが情報源の場合
インターネットと比べ
正答率が低い



カイ2乗検定の結果
 $p=0.0215 (<0.05)$



テレビからの情報を
正確に認知していない

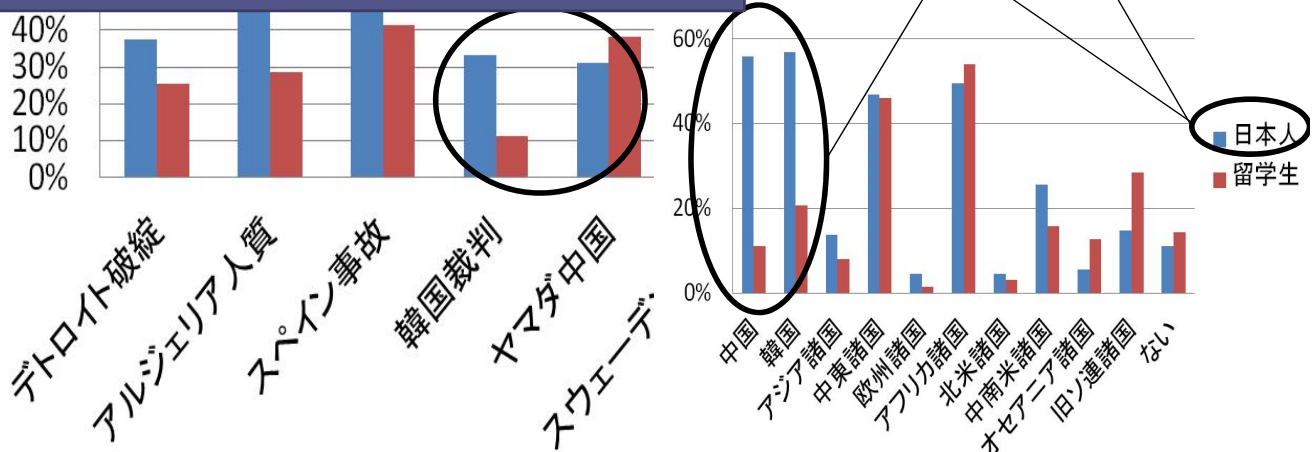
有意差あり

中国・韓国に関する
ニュースの認知度は低い

4. 考察③

カントリーリスク観が具体的な
知識に基づくものでなく、
世間的空気に依存している！

日本人学生が赴任
したくない国は
中国・韓国がトップ



1. はじめに
2. 手法
3. 結果
4. 考察
5. まとめ

5. まとめ

インタビュー

- カントリーリスクについての事例
- グローバル人材の要素

アンケート

- 日本人のだまされやすいと考える傾向
- 日本人の内向きの傾向
- テレビの信頼性の低さ
- カントリーリスク観のあいまいさ



- テレビのように受動的ではなく能動的に情報を得る
- 具体的な知識に基づく判断をする